

許官

史

畧

支那

二

史略支那



帝尧陶唐氏

地皇
人皇
有巢
燧人

以上太古とリ



東漢 三國 晉
唐 五代 梁 唐 晉 漢 周

伏羲フジキ

神農

黃帝

以上三皇

といふ

金天

高陽

高辛

堯

虞舜耕歷山



國を子丹朱ふゆづらざりて舜シニに譲ユツる

舜シニ

以上五帝といふ

夏禹カウ

舜の讓ユツをうけ國を柎ヒナの子啓ケイに傳ツタふ中お

ろ少康その衰ウツを興オコし桀ケツに至りて亡ナシびぬ九て

十七世四百三十九年

殷湯王イントウ

夏王桀をはなちてその國をうをひ孫太甲ふ

傳ツタへ紂チウに至りて亡ナシびぬ九て二十八世六百四

十四年

周武王

殷を伐てその國をうむひ子成王不傳一十二世の平王より東の洛陽ふらつり赧王ふいふて七びぬれて三十七世八百六十七年周の末を分きて七國とある韓魏趙齊楚燕秦也六國悉く秦ふ亡ぼさる以上三代といふ

○秦

始皇帝

周ふ代りて國を分て三十六郡と一守尉監を置く後代郡縣の制ありふはトする命を制と

守尉監
かみ
まが
けつ

志令を詔と一みづのち稱して朕といひ謚の法をのぞき初のきを始皇帝と稱し後世をかぞへて二世三世より萬世までふいぬらむとせしに三世ふして亡びたり

○漢

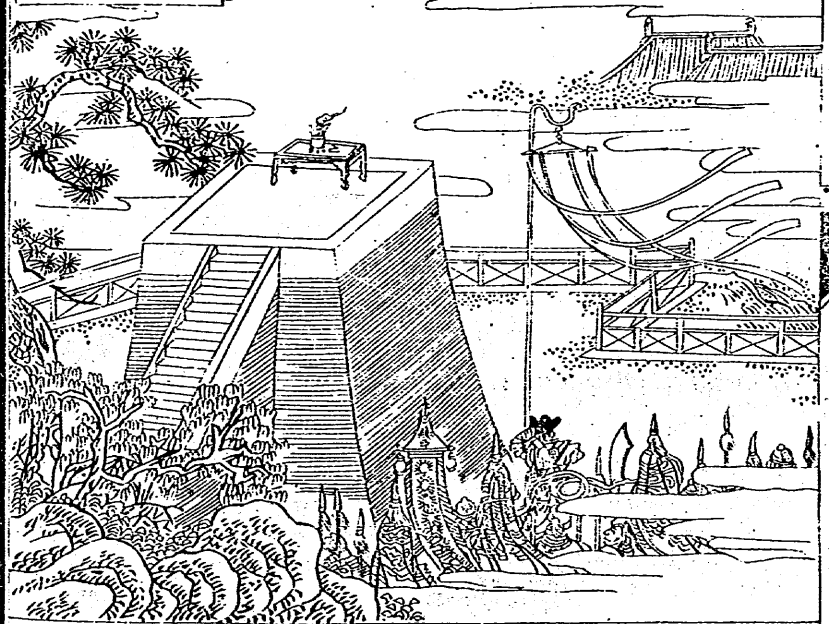
高祖

姓ハ劉名ハ邦字ハ季といふ諸將とやもふ秦を攻まづ關中ふり漢王となる楚の項羽とたぐひこきふち遂ふ長安に都す

惠帝

姓
かみ
まが
けつ

漢祖祭壇并將



名ハ盈テこのやき
呂太后政を恣シふ
志惠帝崩ト子な
か上け世を呂太
后朝に臨み制を
稱せり

文帝

高祖の子名ハ恒コウ
はト免代王コウり
恭儉ふして政務

らく行オホなれ海内安寧人おやふところをえ
あり

景帝

名ハ啓ケイ吳楚の亂ありしうと遠ふ太平に屬せ

武帝

名ハ徹テツはト免て年號をなて建元といふ兵を
おこし匈奴を撃ちつと免て國疆をひらきし
が民力もまたあれふしめてつのみあり

昭帝

名ハ弗フ陵リョウ

宣帝

初の名ハ病已ハイクのち詢ノリとあらなむ精をはげま
し治をふせり子元帝より漢の業衰へ成帝哀
帝平帝を至て后族の權も益々盛ふ王莽孺子ジュシ
嬰エイをたておのせりしをみして位にのぼり
が程ふく亡びて光武帝天下を治めたり

○東漢

光武帝

姓ハ劉名ハ秀字ハ文叔洛陽ふ都に生るく功臣
を保全す天下平らぎて後を列侯として吏事

を専ら三公に責功臣ふ吏事にあづからん
免せられしより諸將も功名を全くして
終せり

明帝

名ハ莊光武の制度をまもりて改めず后妃の
家侯となして政を治むることを得ざり

章帝

名ハ炟その子和帝より殤帝安帝順帝冲帝質
帝を至て政務も益々盛んなり

桓帝

制度
政のお
ま

宦者
あひま

名ハ志章帝の曾孫靈帝名ハ宏章帝の玄孫桓帝の世后族ハ勢恣あり一ハ靈帝ハ至リ宦者まゝ事を用ぬ名士多く罪せらる

獻帝

名ハ協もト先陳留王あり董卓たてて帝とあまこのやき海内大ハ亂き曹操自ら丞相とあまその子丕つひふ追て位を譲らし先漢亡ひぬ前後併て二十三世四百二十六年

○蜀

先主

姓ハ劉名ハ備字ハ玄徳たト先漢中王たり曹丕ハ漢をうやふと聞て帝位ふつく出の時分けて三國やなる曹丕ハ魏帝孫権ハ吳帝呉足の勢をあせり

後主

劉備親詣葛亮廬



名ハ禪諸葛亮を丞相とし政を任ぜ亮死して後遂ハ魏の爲に不ろほさる

○晋

武帝

姓ハ司馬名ハ炎魏ハ代りて帝とふる呉を伐て孫皓を降せ

惠帝

名ハ衷闇主なり鳩毒を以て弒せらる此時八王の亂起り五胡僭偽して天下大ニ亂を多り懷帝愍帝並に漢劉聰ハ虜とれて遂に弒せら

八王ハ汝南王亮趙王倫齊王同成都王護河間王顒長沙王文東海王越楚王琇あり五胡ハ漢趙凉燕秦あり

る凡て四世五十二年

○東晋

元帝

名ハ睿とゞ瑯琊王たり建業ハ都也

明帝

名ハ紹その子成帝より七世安帝その弟恭帝也も劉裕ハ弒せらるぬ凡て十一世一百四年の間僅ハ江南を保ち中原ハ五胡互ニ戦て趙北石勒石虎燕の慕容氏秦の苻堅尤も強か

きたり

○宋

武帝

姓ハ劉名ハ裕ユその八世順帝よりりて蕭道成トウ弒せらる宋より後を南朝といひ拓跋魏よりを北朝といふ

○齊

高帝

姓ハ蕭セウ名ハ道成その子武帝より明帝東昏侯トウを多和帝よりして祀たえり

○梁

武帝

姓ハ蕭名ハ衍ニ末の和帝を弒して位ふつをぬ佛法を崇シと志シをく身を佛寺ニ捨スつ上下これお習ふ侯景コウ子圍イを飢ユて死し子簡文帝も弒せらる北朝ハ拓跋魏分して二とある高欽キハ東魏帝をうづり宇文泰ウハ西魏帝をかシつシき互ふ雄賊ありそふ

元帝

名ハ繹ニ湘東王より江陵コウ子都屯西魏ニ子攻られ

出降りしが尋で殺されぬ

○陳

武帝

姓ハ陳名ハ霸先梁敬帝の禪を受後帝を弒す

文帝

名ハ椿武帝の兄の子これらりさ北朝の東魏をほろび齊とあり西魏を周となせり文帝の子臨海王より宣帝を登て後主ふ至る名ハ叔寶此とき北朝の齊周やもにろび隋となす南朝の陳も隋に併せられぬ

○隋

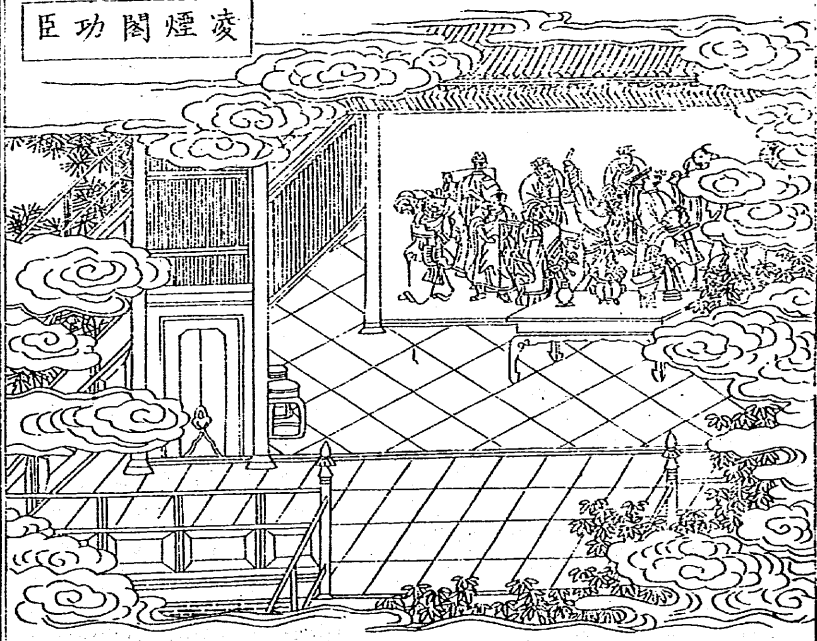
文帝

姓ハ楊名ハ堅詐力を以て天下を得猜忌苛察ふして功臣戮せりをくさるもの少し子煬帝名ハ廣天下大ふみ多き盜賊起り江都ふて宇文化及ふ弒せらる文帝の孫恭帝位を唐ふゆづる

○唐

高祖

姓ハ李名ハ淵



長孫無忌	趙郡王孝恭
杜如晦	魏徵
房玄齡	高士廉
尉遲敬德	李靖
蕭瑀	段志玄
劉弘基	屈突通
殷開山	柴紹
長孫順德	張亮
侯君集	張公謹
程知節	虞世南
劉政會	唐儉
李世勣	秦叔寶

太宗

名ハ世民隋末^{スキテ}唐の^ハ王世充劉武周
 竇建德劉黑闥^ク等を伐て^テ武功を以
 て禍亂をさだむ^セどもつひは文徳みて海内
 をやま^シんぜり貞觀四年のあ^リ天下おほい^ニ
 みのり米斗三四錢終歲死刑の^ハ比わづ^レに
 二十九人夜^ニ戸を^シやぢ^ギれとも盜賊^ハく行
 旅^ニ糧^ヲをも^シざるに至^リ然る^ニ兄弟中惡
 くして兄の太子建成弟の齊王元吉を殺せり

高宗

名ハ治武后頗る恣あり太子哲多の中宗といふ武后こそを廢しおれを政務を専らふし周と稱す張柬之等唐ふ復し中宗を位ふ復せしに韋后のたれ子毒弒せらき睿宗とちて玄宗ふ傳ふ

玄宗

名ハ隆基初め臨淄王たり韋后を誅し開元の政よく成さまふし天寶ふいより漸く奢欲をほふいふし天下おだやあらぬ安禄山の反せしやき蜀ふのがる子肅宗迎へて都

ふかへせり

肅宗

名ハ亨安禄山史思明の亂を平らぐ子代宗その子德宗德宗朱泚の亂ふ奉天ふ奔りしを尋て此も其將ふころさきぬ子順宗

憲宗

名ハ純唐のはど逸宇文周の制ふならひ府兵をおきしを變じて彊騎とあり又變じて藩鎮の勢をなふし憲宗淮西を平らげてより諸鎮その威をおそれぬ

府兵 農につて
兵を
とむ
彊騎
早き馬
武者
藩鎮
國の
づか

穆宗

名ハ恒子敬宗より文宗よりとみち宦者不制せらる

武宗

名ハ遷あゝのころ牛李の黨互ふ相傾けしに武宗李徳裕を用ゐ藩鎮みな畏服を宣宗あつ徳裕貶せられ宦官まもく恣ふして朝士と相惡しぬ懿宗より僖宗その弟昭宗のやぎ朱全忠悉く宦者を誅して後昭宣帝立遂ふ位を全忠ふゆづる凡て二十世二百八十九年

○梁

太祖

姓ハ朱名ハ全忠二世ふして亡ぶ

○唐

莊宗

姓ハ李名ハ存勗弒せらるして李嗣源たつ合て四世ふしてほろぶ

○晉

高祖

姓ハ石名ハ敬瑭二世ふして亡ぶ

○漢

高祖

姓ハ劉名ハ知遠二世子して亡ぶ

○周

太祖

姓ハ郭名ハ威養子世宗もと太祖の妻兄柴守禮の子英武にして政事不勤め能く敵を破り地を廣む早く崩む子恭帝位を宋ふゆづりしを三世にしてほろびぬ梁より周までを五代といふ凡て五十三年なり

天子の黄袍の服

太祖

○宋

姓ハ趙名ハ匡胤軍士著き多ふ黄袍を以てして立て天子となす唐末節鎮の弊をあらたえ諸將の兵権をやけり

太宗

宋太祖夜訪趙晉



太祖の弟名ハ炁^ク未^ミのころ北^キ不^フ遼^{リョウ}あり此^{コノ}ち金
不^フほろ^ろ不^フさる

眞宗

名ハ恒^{コウ}天^{テン}書^{ショ}の瑞^{ズイ}を得^テて封^フ禪^{ゼン}せり子^コ仁^ニ宗^{ソウ}名ハ
禎^{チン}章^{チャウ}獻^{ケン}劉^{リウ}太后^{テウ}同^{ドウ}く政^{セイ}を聽^キく太后^{テウ}崩^{クワシ}ト仁^ニ宗^{ソウ}始^シ
て政^{セイ}務^ブを親^{ミカ}ら^レば此^{コノ}の^ウ系^{ケイ}天下^{テンカ}兼^{ケン}平^{ヘイ}無^ム事^ジふ^シ
英^{エイ}宗^{ソウ}名ハ曙^{ショ}慈^ジ聖^{セイ}曹^{ソウ}太后^{テウ}同^{ドウ}く政^{セイ}を聽^キ一^{イツ}不^フ程^{テイ}
なくあ^レれ^キあ^ヘせり

神宗

名ハ頊^{キョク}王^{オウ}安^{アン}石^{シキ}を用^ヒぬ新^{シン}法^{ポフ}を行^ヒて天下^{テンカ}おほ^クい

不^フ厭^{エン}苦^クせり子^コ哲^{テツ}宗^{ソウ}宣^{セン}仁^ニ高^{コウ}太后^{テウ}同^{ドウ}く政^{セイ}を聽^キき
悉^{シツ}く新^{シン}法^{ポフ}を罷^ヤむ哲^{テツ}宗^{ソウ}政^{セイ}を親^{ミカ}ら^レば及^キてま
ゐ^ル王^{オウ}安^{アン}石^{シキ}の法^{ポフ}を行^ヒたり子^コ徽^キ宗^{ソウ}その子^コ欽^{キン}宗^{ソウ}
みな金^{キン}人^{ニン}不^フ逼^キら^レば此^{コノ}よりう^ツつ^ルはる

○南宗

高宗

名ハ構^{コウ}ての^ウ炁^ク金^{キン}の太^{タイ}宗^{ソウ}攻^{キム}て遼^{リョウ}不^フか^チ兵^{ヘイ}勢^{セイ}
強^{キヤウ}く中^{チュウ}國^{コク}を陷^{オシ}る高^{コウ}宗^{ソウ}南^{ナン}京^{キヤウ}より^シる子^コ孝^{コウ}宗^{ソウ}よ
り光^{コウ}宗^{ソウ}寧^{ネイ}宗^{ソウ}理^リ宗^{ソウ}度^{タク}宗^{ソウ}恭^{キヤウ}宗^{ソウ}端^{タン}宗^{ソウ}を^シる帝^{テイ}曷^{ハク}不^フ
い^ハりて元^{ゲン}子^コほ^ろ不^フさ^ルる太^{タイ}祖^ソと^シり是^{コノ}不^フ至^シる

まで元て十八世三百二十年

○元

世祖

姓ハ奇渥温名ハ忽必烈これより先ハ金子か
ち世祖ハ及びて正統を兼ね我日本を伐
て師悉く死すこのとき彼の至元十八年ハし
て我弘安四年なり

成宗

名ハ鐵木耳その次武宗より仁宗英宗泰定帝
明宗文宗寧宗を経て順宗ハのたり郭子興陳

友諒張士誠明玉珍等の兵起る順宗の崩れて
應昌ハ駐りて崩れ元て十世八十九年

○明

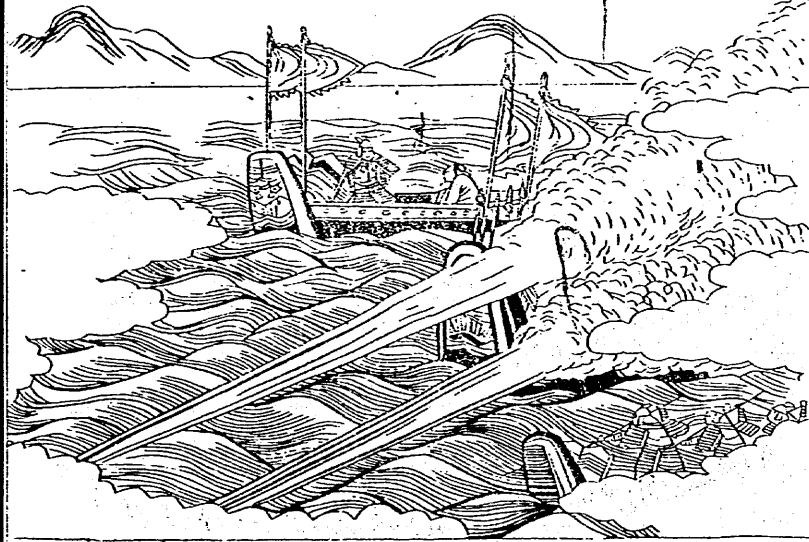
太祖

姓ハ朱名ハ元璋字ハ國瑞元季の亂を平らげ
帝位ハつく丞相を罷めて設け政を六部に
歸す吏部戸部禮部兵部刑部工部これより孫
惠帝燕王靖難の兵ハ逼られて北を去れり

成祖

名ハ棣をトは燕王より自立して帝となる

明太祖鑿戰陳友諒



仁宗

名ハ高熾子宣宗名ハ瞻基明代の治る世尤仁宜を稱せり

英宗

名ハ祁鎮北巡瓦刺也先不擁去らる

景帝

名ハ祁鈺于謙を以

て兵部尚書となし也先を撃てあれを去りぞけ英宗を迎へ歸せり

英宗

石亨徐有貞等立て復位せし絶于謙を殺し景帝を廢す

憲宗

名ハ見深子孝宗その子武宗名ハ厚照自ら威武大將軍鎮國公と稱し又自ら大師を加ふ世宗より穆宗を至神宗の世ふあより我豊臣秀吉諸將を遣し朝鮮を陥る明師朝鮮を撥て大

に敗す其はトは神宗の萬曆二十年わが文祿元年ふあふれり

光宗

名ハ常洛その子熹宗名ハ由校これらりき此
官者恣ありしつ遂ふ名士を指て東林の黨と
なせり

思宗

名ハ由檢即位のはトは官官魏忠賢を誅し小
人を斥け逆案を定めしつ東林の黨議いま
たやまぎそのうへ流賊張獻忠李自成等所在

を暴掠し自成京師を陥し思宗萬歲山にて
崩し明遂ふ亡ぶ凡て十七世二百七十七年福
王唐王魯監國永明王あれども僅ふ祀を存せ
るの

○清

世祖

姓ハ愛親覺羅名ハ福臨をトは滿州よりおあ
る太宗の崇徳元年ふ國を清と號せ兵制ハ八
旗あり正黄鑲黄正白鑲白正紅鑲紅正綠鑲綠
あれなり世祖の順治元年ふおよびて明帝崩

おけれを攝政睿親王をつのたゞ賊李自成等
を破り燕京に遷り薙髮の令をくだせり遂に
殘明の三王をほろぼし海内統一一定せし

聖祖

名ハ玄ダ曄チ年號を康熙といふ吳三桂耿精忠尚
之信ダ叛ダせし或ハ降り或ハ死しやがそ
の亂平らぎぬ○明季チ鄭成功チ國姓編姓臺イ灣ウふ
とりしを鄭經鄭克塽チも其處を守りし
康熙二十二年にほろびぬ

世宗

名ハ胤チ禛チ年號を雍正といふ

高宗

名ハ弘曆年號を乾隆といふ文明の化康熙乾
隆チふ至てきたり

仁宗

名ハ永琰チ年號を嘉慶といふ

宣宗

名ハ綿寧年號を道光といふ十九年林則徐阿
片數千函を焼しより英人定海廣東等の處々
をふりしをばらけ静まらぬまた南の如くに

兵起り辯クニを解トキて長髮賊といふ

文宗

名ハ奕エキ侍シ年號を咸豐といふその十年英佛北
京をおぢりしきしうを燕河ふのがる明年講
和せり

今帝

名ハ載サイ淳ジュン年號を同治といふ